

岐阜県職員倫理憲章 国際園芸アカデミー実行計画

平成18年12月28日に制定した「岐阜県職員倫理憲章」の内容を実践していくために、下記のとおり国際園芸アカデミー実行計画を定めます。

平成23年4月1日

1 法令を遵守するとともに、自らを厳しく律します。

- ・ 法令に照らして判断・行動し、疑惑や不信を招くことのないよう努めます。
- ・ 不当な圧力や働きかけに左右されることなく、誰にでも公平、公正に対応します。

【取組事項】

- 勤務時間の厳守はもちろん、授業開始5分前移動を心がけます。
- 飲酒運転の撲滅、交通事故の防止に対して強い自覚を持ちます。
- 「岐阜県職員倫理憲章」を徹底します。

2 税の重みを深く認識し、無駄のない行政を進めます。

- ・ 経費の節減を徹底し、最少の経費で最大の効果を上げるよう努めます。
- ・ 前例にとらわれず、常に業務を点検しながら見直しを図ります。

【取組事項】

- 紙、封筒などの使用状況を把握し、適正な在庫管理に努めるとともに、コピー使用は最小限とし、両面印刷を実施します。
- 経済的な冷・暖房の実施、エネルギーや事務用品に関する経費節減を徹底します。
- 予算執行に当たっては計画的かつ効率的な執行に努めます。

3 県職員としての自覚を高め、質の高い行政サービスを提供します。

- ・ 専門的な能力・知識と、幅広いものの見方・考え方の修得に努めます。
- ・ 法的根拠や仕組みを理解し、迅速・丁寧な業務を進めます。

【取組事項】

- より質の高い授業を実現するため、指導技術向上に向けての自己研鑽に努めます。
- 県立専修学校として、花と緑に関する専門的・実践的人材教育の質を高めるとともに、一般県民や産業界に対して有用で心豊かな生涯学習内容を提供します。

4 常に危機に備える意識を持ち、事故や不祥事を防止します。

- ・ マニュアルを整備するなど、日頃からのチェック体制を確立します。
- ・ どのような情報にも細心の注意を払い、組織としていち早く対応します。

【取組事項】

- 日頃から学生との良好なコミュニケーションを図り、学生に関わる危機事案をいち早く察知し、職員間で情報を共有し適切な対応により、問題発生や拡大を未然に防止します。
- 教職員、学生間の緊急連絡網を整備し、半年ごとに情報伝達訓練を実施します。
- 「国際園芸アカデミー緊急連絡網」及び「岐阜県危機管理広報マニュアル携帯版」を手帳に挟み込み、常時携帯します。

5 問題発生時には、事実をありのままに公表し、迅速かつ誠実に対応します。

- ・ 正確な情報の把握・公表に努め、責任の所在を明確にした上で問題の拡大を防ぎます。
- ・ 徹底した原因究明を行い、適切な再発防止策を講じます。

【取組事項】

- 問題発生時には、緊急連絡網等の活用により30分以内に教職員及び学生へ情報伝達を完了し、情報収集・分析や県民への情報提供を速やかに行います。
- 報道機関等への対応については迅速かつ正確な情報提供に努めます。

6 職員が一丸となって、風通しのよい組織風土をつくります。

- ・ 自分の職責にとらわれず、知恵を出し合い、自由な議論ができる職場をつくります。
- ・ 不都合な情報こそ速やかに包み隠さず明らかにできる組織をつくります。

【取組事項】

- 国際園芸アカデミー運営体制に沿って、各種委員会等を定期的を実施するとともに、必要に応じて迅速にミーティングを行うことで、職員間の情報共有を図り、課題やその解決方法等について自由闊達な議論を行います。

7 県民のひとりとして、積極的に地域や社会に貢献します。

- ・ 地域での活動に積極的に参加します。
- ・ 環境問題などの社会を取り巻く身近な課題に率先して取り組みます。

【取組事項】

- 国際園芸アカデミー周辺の清掃を定期的に行い、美化に努めます。

8 県民との対話を大切にし、県民とともに「確かな明日の見えるふるさと岐阜県づくり」に取り組みます。

- ・ 県政全般にわたる情報を分かりやすく、積極的に公開します。
- ・ 積極的に現場に出かけ、県民の意見や考えをお聴きし、政策・施策に活かします。

【取組事項】

- 国際園芸アカデミーのホームページや生涯学習講座などを通じて、積極的に情報を公開するとともに、県民の意見や提言を収集し、次年度の計画に反映させます。
- 一般見学者が訪問しやすい環境を作り、訪問の際には親切に対応します。